

2022 年度

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日

事 業 計 画 書

公益財団法人 木村看護教育振興財団

2022 年度 事業計画書

1 海外看護研修助成一長期海外研修（公募事業）

看護師・助産師・保健師の資格を有する者であって一定の英語力を有する者を対象として、2 週間の研修に要する研修費、滞在費、往復航空運賃等を全額助成する。

新型コロナウイルスの感染が世界中で拡大するなかで、本年 1 月 28 日、メイヨークリニック（アメリカ合衆国ミネソタ州ロチェスター所在）から 2022 年の研修の実施は延期し、2023 年は再開に向け同年 1 月に検討する旨の通知があったことを受け、前年度に続き 2022 年度の研修を見送ることとした。このような状況のもとで、ウェビナーなどにより、メイヨークリニックとの交流を継続することとする。

なお 2020 年度研修に派遣予定であった助成対象者 5 名は、2023 年度に実施が決まった場合、引きつづき受講の権利を有するものとする。

2 看護研究助成（公募事業）

医療機関等で実際に看護等の業務に携わっている看護師・助産師・保健師の資格を有する者又はその者を含む研究グループを対象として、1 件当たり 100 万円を限度として看護研究費を助成する。

2022 年度看護研究助成の選考においては、当初は例年どおり選考委員会を東京で開催し、助成対象者を合議のうえ選考することとしていた。しかし年明け以降急速に新型コロナウイルスの感染拡大が進んだことにより、従前どおり選考補助資料として用いている評価表を全選考委員から提出いただき、それをもとにリモート会議で合議のうえ選考した。応募 22 件について審議した結果、6 件が助成対象候補となった（2021 年度 3 件）。

3 専門看護師奨学金助成（公募事業）

看護系大学大学院専門看護師教育課程の 2 年次進級予定者に対し、1 件当たり年額 60 万円の助成を行う。

専門看護師（CNS）奨学金助成も、「2 看護研究助成」と同じ選考方法を採用して助成対象者を決めた。応募 14 件について審議した結果、10 名が助成対象候補となった（2021 年度 8 件）。

4 看護に関する講演会

看護に関する講演会については、新型コロナウイルスの感染が断続的に続く中で、2020 年度及び 2021 年度は実施を見送った。一方で、いわゆるウェブの利用が社会的に急速に普及し日常生活に溶け込んできたことを踏まえて、今年度からウェブによる講演会を実施することとする。ウェブの利用は、新型コロナウイルスの感染状況に影響されないだけでなく、多忙な看護職のニーズに合致するものと思われる。

ウェブ講演会のコンセプトは、当財団設立の趣旨が臨床看護師への「ご恩返し」であることから、現場の要として活躍されているミドルマネジメントの臨床看護師を主な視聴対象者とし、取り上げる主なテーマは臨床看護師に最も身近と考えられる看護管理の分野とすることである。また当財団と長きにわたり交流を続けているメイヨークリニックにも参加・協力を求めたい。そして、この講演会を当財団から助成を受けた方々の発表や交流の場としても活用することにより、当財団の事業内容を広く知っていただく一助となればと考えている。

5 調査研究

これまで調査研究については、特定の看護領域における研修や在宅看護に係る研修について関係者にヒアリングなどを行ってきたが、2020 年度以降、新型コロナウイルスの感染状況等のもとで実質的に中断している。また当財団として、これらの研修を支援するための仕組みを早期に構築し事業化することが難しいと見込まれることから、当該調査研究は一旦休止することとする。

新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、今後も当財団の業務や事業に資する最新の情報を関係者から収集することとしたい。

6 刊行物の発行等

「看護研究集録」について、引き続き医療機関等の看護職や関係団体等に配布を行う。併せて、真に本集録を必要としている方々の活用を確保するため、当財団の

助成対象者にアンケートを実施し、希望する者に配布する等、配布先の拡大と見直しを行う。

「海外看護研修レポート」については、2020年度以降、海外看護研修が世界的な新型コロナウイルス感染拡大により実施が見送られているため、発行しない。

なお、看護に関するウェブ講演会については、どのようなかたちで記録を残すのが望ましいか検討したうえで記録を作成することとする。

7 看護教育助成認定式

新型コロナウイルスの感染が収束した場合には、看護研究助成及び専門看護師奨学金助成の対象者に対して、看護教育助成認定式を行う。

2022年度

事業計画に関する附属明細書

- 1 看護研究助成対象者名簿
- 2 専門看護師奨学金助成対象者名簿

1 2022年度 看護研究助成対象者名簿

6件 359.1万円

敬称略 五十音順

単位:万円

研究代表者 氏名	勤務先	職名	研究課題	助成額	申込額
おくおか 奥岡 由美	社会医療法人関東会江別訪問診療 所	看護師	在宅終末期ケアを担う訪問診療同行看護 師の役割	59.6	95.8
かのう 加納 恭子	福井大学医学部附属病院	看護師	体圧分散マットレスの違いによる寝床内環 境が及ぼす皮膚の生理的機能への影響	92.0	100.0
したや 下屋 聡平	東京大学医学部附属病院	看護師	新生児期～乳児期に外科手術を要する先 天性心疾患患児の親がNICUで疾患を理 解していく過程	32.0	90.0
しゅうろ 周 璐	介護老人保健施設 葵の園・柏/ 千葉大学大学院看護学研究科	看護師/ 博士課程2年	施設入所中の高齢者の睡眠と夜間排泄ケ ア方法の関連の解明	67.3	96.4
にし 西 千秋	大阪医科薬科大学病院	看護師	卒後2年目看護師の看護実践能力と社会 人基礎力の関連について	60.7	60.7
みたに 三谷 千代子	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	看護部次長	急性期一般病院におけるタイムスタディに よる看護業務量調査	47.5	82.5
合 計				359.1	525.4

2 2022年度 専門看護師奨学金助成対象者名簿

10名

敬称略 五十音順

氏 名	大 学 院 名	専 門 分 野
いのうえ きちこ 井上 幸子	愛媛大学大学院	老人看護
おおばやし てつや 大林 哲也	山口大学大学院	急性・重症患者看護
おがさわら こう 小笠原 倅	聖路加国際大学大学院	慢性疾患看護
かたひら かな 片平 佳奈	群馬大学大学院	母性看護
くぼ みゆき 久保 みゆき	愛知県立大学大学院	家族支援
しのはら さわ 篠原 佐和	大阪医科薬科大学大学院	慢性疾患看護
たかはし みき 高橋 美樹	東北大学大学院	がん看護
ひがしやま くみ 東山 公美	聖路加国際大学大学院	老人看護
ふじもと はるか 藤本 遼	聖路加国際大学大学院	老人看護
ふるかわ ゆきな 古川 幸奈	日本赤十字看護大学大学院	小児看護